



CyberAgent

2009年8月19日

各位

東京都渋谷区道玄坂1丁目12番1号

株式会社サイバーエージェント

代表取締役社長 CEO 藤田晋

(コード番号: 4751)

「Ameba」会員に衆議院議員選挙に関する意識調査を実施

「選挙に行く予定」84.8%、政治家のブログを見たことが「ある」のは約半数

株式会社サイバーエージェント(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO:藤田晋、東証マザーズ上場:証券コード4751)は、運営する「Ameba」の会員を対象に「2009年8月30日の衆議院議員選挙に関するアンケート」を実施しました。

「2009年8月30日の衆議院議員選挙に関するアンケート」結果-----

2009年8月30日の衆議院議員選挙、「選挙に行く予定」は84.8%

「選挙に行く予定」という回答が圧倒的多数。政治離れと言われる若い世代の20代でも77.5%が「行く予定」と高い結果となり、今回の選挙への高い関心が伺えます。

投票する際、もっとも重視するのは「景気・雇用対策」44.7%

投票の際、もっとも重視する争点として「景気・雇用対策」を挙げる人が半数近くを占める中、20~30代は「少子化対策・子育て支援」を挙げる人が多く、その一方で40代以上は「福祉・医療」を挙げる人が目立ちました。また、その他には「外交・国防」「国家財政の健全化」「天下りの廃止・癒着や不正政治の禁止」という意見が多かったほか、「どれか一つではなく、すべての政策のバランスとその財源の明確化を重要視する」という意見が見られました。

政治家のブログを見たことが「ある」は約半数の48.5%

ブログやホームページの日記などを更新する政治家が増える中、30代~60代において政治家のブログを見たことが「ある」という回答が目立ちました。

ネットでの選挙活動を「解禁すべき」は55.3%

現在、公職選挙法で禁止されている公示後のネット上での選挙活動を解禁すべき、と回答した人が過半数を超えました。大統領選挙中、twitterを積極的に利用した米オバマ大統領のように、将来的にインターネットをうまく活用する政治家の登場が期待されます。



CyberAgent

【調査概要】

調査方法:インターネット調査、調査対象:20歳以上の男女アメーバ会員、有効回答数 5,458

調査実施期間:2009年8月12日(水)~8月14日(金)

アンケート結果は下記 URL からご覧いただけます

http://www.cyberagent.co.jp/news/press/2009/0819_01_enquete.pdf

会社概要

社名 株式会社サイバーエージェント <http://www.cyberagent.co.jp/>

所在地 東京都渋谷区道玄坂一丁目12番1号 渋谷マークシティ ウエスト21F

設立 1998年3月18日

資本金 6,771,574,584円(2009年6月末現在)

代表者 代表取締役社長 藤田 晋

事業内容 インターネットメディア事業、インターネット広告代理事業、Ameba 関連事業、投資育成事業

リリースに関するお問い合わせ先

株式会社サイバーエージェント

広報・IR室 担当:上村

Tel:03-5459-0227 E-mail:pub@cyberagent.co.jp

以上